

Oil for Finish

塗装の剥がし方解説書

① 準備

150番のサンドペーパーで現状の塗装を除去して下さい。木目に沿ってペーパー傷が付くように仕上げして下さい。

その際、指板のサイド・フレットの脇・足を削り変形させないようにご注意下さい。

サラッとした手触りに仕上げたい場合は、このまま塗装の工程に進んで下さい。

仕上がりがキレイで、手に吸い付くようなタッチに仕上げたい場合は、下記のサンドペーパーの番手にて、塗装する面全体を木目に沿って磨いて下さい。

150番以降の番手は、そのままオイルフィニッシュ後の手触りになりますのでお好みに合わせて作業を行って下さい。

#150→#240→#320→#400→#600

② 塗装

塗装したくない部分にマスキングを施し、刷毛もしくは筆で塗布した後、ウェスで全面に刷り込みます。本製品が既存の塗装部に付着しますと溶解等の反応を起こす恐れがありますのでご注意下さい。

③ 乾燥

日陰の換気の良い場所で、約12時間乾かして下さい。軽く指先等で触れてみて、ベタつきがなくなれば乾燥は終了です。

仕上がりの状況をみながら、お好みに合わせて塗装・乾燥を繰り返し、塗膜を調整して下さい。ネックの場合、1～2回の塗装・乾燥で、木の感じを残した『オイルフィニッシュ状態』に仕上がります。

<注意>

- * 外気等の影響を受け易く、ネック裏が汚れ易くなります。
- * 「塗装剥がし」は、リスクを伴います。トラブルが生じた場合には、当社では一切の責任を負いかねます。自己責任でご使用下さいませ。
- * 万が一トラブルが発生した場合には、有償にて補修等を承りますのでご連絡下さい。